



2025年3月期 第2四半期（中間期）決算短信〔日本基準〕（連結）

2024年11月8日

上場取引所 東

上場会社名 日本電子株式会社

コード番号 6951 URL <https://www.jeol.co.jp>

代表者 (役職名) 代表取締役社長兼CEO (氏名) 大井 泉

問合せ先責任者 (役職名) 取締役兼執行役員 経営戦略室長 (氏名) 金山 俊彦 TEL 042(543)1111

半期報告書提出予定日 2024年11月8日 配当支払開始予定日 2024年12月9日

決算補足説明資料作成の有無： 有

決算説明会開催の有無： 有 機関投資家・証券アナリスト向け

(百万円未満切捨て)

1. 2025年3月期第2四半期（中間期）の連結業績（2024年4月1日～2024年9月30日）

(1) 連結経営成績（累計） (%表示は、対前年中間期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 中間純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2025年3月期中間期	87,234	26.9	15,817	90.8	14,099	38.3	10,916	45.2
2024年3月期中間期	68,718	6.1	8,291	20.0	10,192	15.2	7,516	4.0

(注) 包括利益 2025年3月期中間期 9,516百万円 (2.5%) 2024年3月期中間期 9,287百万円 (9.0%)

	1株当たり 中間純利益	潜在株式調整後 1株当たり 中間純利益
	円 銭	円 銭
2025年3月期中間期	213.60	—
2024年3月期中間期	147.16	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2025年3月期中間期	229,707	131,642	57.3	2,574.21
2024年3月期	230,213	125,513	54.5	2,457.01

(参考) 自己資本 2025年3月期中間期 131,642百万円 2024年3月期 125,513百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2024年3月期	—	33.00	—	69.00	102.00
2025年3月期	—	44.00	—	—	—
2025年3月期（予想）	—	—	—	48.00	92.00

(注) 1. 直近に公表されている配当予想からの修正の有無： 有

2. 2024年3月期末配当金の内訳 普通配当：49円00銭 記念配当：20円00銭

3. 2025年3月期の連結業績予想（2024年4月1日～2025年3月31日）

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属 する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	196,000	12.4	33,000	19.9	31,500	4.9	23,500	8.3	460.07

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無： 有

※ 注記事項

(1) 当中間期における連結範囲の重要な変更： 無
新規 一社 (社名)、除外 一社 (社名)

(2) 中間連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用： 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数 (普通株式)

- ① 期末発行済株式数 (自己株式を含む)
- ② 期末自己株式数
- ③ 期中平均株式数 (中間期)

2025年3月期中間期	51,532,800株	2024年3月期	51,532,800株
2025年3月期中間期	393,825株	2024年3月期	448,841株
2025年3月期中間期	51,109,007株	2024年3月期中間期	51,074,372株

※ 第2四半期 (中間期) 決算短信は公認会計士又は監査法人のレビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

(将来に関する記述等についてのご注意)

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社および当社グループが現時点で入手可能な情報から得られた判断に基づいておりますが、リスクや不確実性を含んでおります。実際の業績は、当社を取り巻く経済情勢、市場の動向、為替レートの変動など、今後様々な要因によって予想数値と異なる可能性があります。

(決算補足説明資料および決算説明会内容の入手方法)

当社は、2024年11月29日 (金) に機関投資家・アナリスト向け説明会を開催する予定です。決算補足説明資料は、決算説明会開催日後に当社ウェブサイトに掲載する予定です。

○添付資料の目次

1. 当中間決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 中間連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 中間連結貸借対照表	4
(2) 中間連結損益計算書及び中間連結包括利益計算書	6
中間連結損益計算書	6
中間連結包括利益計算書	7
(3) 中間連結キャッシュ・フロー計算書	8
(4) 中間連結財務諸表に関する注記事項	9
(継続企業の前提に関する注記)	9
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	9
(セグメント情報等の注記)	9

1. 当中間決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当中間連結会計期間における我が国の経済状況は、物価高によるマイナス影響が一部見られるものの、底堅い設備投資需要や雇用・所得環境の改善、インバウンド需要回復などが下支えとなり、緩やかな回復傾向にあります。一方で、円安に起因する原材料・エネルギー価格の高止まり、中国経済減速など、景気の先行きが不透明な状況が続いております。

このような状況下、当社グループは、中期経営計画「Evolving Growth Plan」(2022年度～2024年度)に掲げる重点戦略を強力に推進し、企業価値の向上および経営基盤の強化を図るとともに受注・売上の確保に努めました。

この結果、当中間連結会計期間の経営成績は、売上高が87,234百万円(前年同期比26.9%増)となりました。損益面におきましては、営業利益は15,817百万円(前年同期比90.8%増)、経常利益は14,099百万円(前年同期比38.3%増)、親会社株主に帰属する中間純利益は10,916百万円(前年同期比45.2%増)となりました。

セグメントの業績は、次のとおりであります。

① 理科学・計測機器事業

電子顕微鏡を中心に引合いは引き続き好調であり、半導体や電池分野などにおける研究開発や品質管理などの幅広い分野からの要求に応えました。

この結果、当事業の売上高は52,168百万円(前年同期比 18.2%増)となりました。

② 産業機器事業

マルチビームマスク描画装置は、引き続き主要顧客の設備投資の本格的な回復が待たれます。一方で、シングルビームマスク描画装置とスポットビーム型電子ビーム描画装置においては受注・売上とも好調に推移しました。

この結果、当事業の売上高は28,654百万円(前年同期比 66.3%増)となりました。

③ 医用機器事業

国内は受注・売上とも好調に推移しましたが、海外においては受注・売上とも低い水準にとどまりました。

この結果、当事業の売上高は6,411百万円(前年同期比 12.9%減)となりました。

(2) 財政状態に関する説明

① 財政状態

当中間連結会計期間末の資産合計は、前連結会計年度末から506百万円減少し229,707百万円となりました。主なものとしては、現金及び預金が8,142百万円、棚卸資産が5,417百万円増加しましたが、受取手形、売掛金及び契約資産が12,292百万円、投資有価証券が1,354百万円減少したこと等によります。

当中間連結会計期間末の負債合計は、前連結会計年度末から6,634百万円減少し98,065百万円となりました。主なものとしては、契約負債が1,209百万円増加しましたが、長期借入金金が2,481百万円、支払手形及び買掛金が1,637百万円、1年内返済予定の長期借入金金が1,256百万円減少したこと等によります。

一方、当中間連結会計期間末の純資産合計は、利益剰余金の増加等に伴い131,642百万円となりました。以上の結果、当中間連結会計期間末の自己資本比率は前連結会計年度末から2.8ポイント増加し57.3%となりました。

② キャッシュ・フローの状況

当中間連結会計期間末における現金及び現金同等物(以下「資金」という。)は、37,663百万円となり、前連結会計年度末より7,856百万円増加しております。

なお、当中間連結会計期間における各活動によるキャッシュ・フローの状況は以下のとおりであります。

(営業活動によるキャッシュ・フロー)

当中間連結会計期間において営業活動による資金の増加は17,246百万円(前年同期は1,402百万円の資金の増加)となりました。これは主に、棚卸資産の増加があったものの、税金等調整前中間純利益を計上し、売上債権が減少したことなどによるものであります。

(投資活動によるキャッシュ・フロー)

当中間連結会計期間において投資活動による資金の減少は1,562百万円(前年同期は1,091百万円の資金の減少)となりました。これは主に、有形固定資産の売却による収入があったものの、有形固定資産の取得による支出があったことなどによるものであります。

(財務活動によるキャッシュ・フロー)

当中間連結会計期間において財務活動による資金の減少は7,487百万円(前年同期は4,547百万円の資金の減少)となりました。これは主に、借入金の返済による支出および配当金の支払などによるものであります。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

2025年3月期通期連結業績予想につきましては、当中間連結会計期間の実績および今後の経済動向を勘案し、2024年5月14日に公表した連結業績予想を修正いたしました。詳細につきましては、本日(2024年11月8日)公表の「業績予想及び配当予想の修正に関するお知らせ」をご覧ください。

なお、当社の売上・利益は第4四半期に集中する傾向があります。

2. 中間連結財務諸表及び主な注記

(1) 中間連結貸借対照表

(単位: 百万円)

	前連結会計年度 (2024年3月31日)	当中間連結会計期間 (2024年9月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	31,504	39,646
受取手形、売掛金及び契約資産	56,034	43,741
商品及び製品	16,713	16,643
仕掛品	54,336	59,703
原材料及び貯蔵品	5,761	5,882
その他	6,354	4,523
貸倒引当金	△850	△732
流動資産合計	169,854	169,408
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	9,901	9,721
機械装置及び運搬具(純額)	2,132	1,958
工具、器具及び備品(純額)	5,191	4,966
土地	3,831	3,798
リース資産(純額)	1,071	1,646
建設仮勘定	386	329
有形固定資産合計	22,515	22,421
無形固定資産		
のれん	599	534
その他	1,671	2,312
無形固定資産合計	2,270	2,846
投資その他の資産		
投資有価証券	29,601	28,247
その他	5,962	6,790
貸倒引当金	△7	△7
投資その他の資産合計	35,556	35,030
固定資産合計	60,343	60,298
繰延資産	15	—
資産合計	230,213	229,707

(単位:百万円)

	前連結会計年度 (2024年3月31日)	当中間連結会計期間 (2024年9月30日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	14,315	12,677
電子記録債務	15,197	14,065
1年内返済予定の長期借入金	6,943	5,686
未払法人税等	5,692	4,688
契約負債	35,035	36,245
賞与引当金	2,029	2,104
その他	8,886	8,235
流動負債合計	88,100	83,702
固定負債		
長期借入金	7,584	5,102
役員退職慰労引当金	20	23
役員株式給付引当金	651	584
退職給付に係る負債	6,595	6,469
資産除去債務	317	317
その他	1,430	1,864
固定負債合計	16,599	14,362
負債合計	104,699	98,065
純資産の部		
株主資本		
資本金	21,394	21,394
資本剰余金	21,271	21,271
利益剰余金	73,284	80,653
自己株式	△847	△688
株主資本合計	115,102	122,631
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	6,198	5,672
繰延ヘッジ損益	△151	112
為替換算調整勘定	3,207	2,049
退職給付に係る調整累計額	1,157	1,177
その他の包括利益累計額合計	10,411	9,011
純資産合計	125,513	131,642
負債純資産合計	230,213	229,707

(2) 中間連結損益計算書及び中間連結包括利益計算書
(中間連結損益計算書)

(単位：百万円)

	前中間連結会計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年9月30日)	当中間連結会計期間 (自 2024年4月1日 至 2024年9月30日)
売上高	68,718	87,234
売上原価	35,678	44,137
売上総利益	33,040	43,097
販売費及び一般管理費		
研究開発費	5,260	6,140
その他	19,488	21,138
販売費及び一般管理費合計	24,748	27,279
営業利益	8,291	15,817
営業外収益		
受取利息	69	91
受取配当金	93	117
受託研究収入	105	92
為替差益	1,503	—
持分法による投資利益	118	254
その他	131	163
営業外収益合計	2,022	720
営業外費用		
支払利息	27	58
売上債権売却損	0	1
保険解約損	41	49
為替差損	—	2,266
その他	51	62
営業外費用合計	121	2,438
経常利益	10,192	14,099
特別利益		
固定資産売却益	153	5
関係会社株式売却益	24	—
特別利益合計	177	5
特別損失		
固定資産売却損	0	3
固定資産除却損	5	5
投資有価証券評価損	123	—
特別損失合計	128	8
税金等調整前中間純利益	10,242	14,096
法人税、住民税及び事業税	3,327	4,418
法人税等調整額	△600	△1,238
法人税等合計	2,726	3,179
中間純利益	7,516	10,916
親会社株主に帰属する中間純利益	7,516	10,916

(中間連結包括利益計算書)

(単位:百万円)

	前中間連結会計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年9月30日)	当中間連結会計期間 (自 2024年4月1日 至 2024年9月30日)
中間純利益	7,516	10,916
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	418	△526
繰延ヘッジ損益	△430	263
為替換算調整勘定	1,635	△1,255
退職給付に係る調整額	42	20
持分法適用会社に対する持分相当額	104	98
その他の包括利益合計	1,771	△1,400
中間包括利益	9,287	9,516
(内訳)		
親会社株主に係る中間包括利益	9,287	9,516
非支配株主に係る中間包括利益	—	—

(3) 中間連結キャッシュ・フロー計算書

(単位: 百万円)

	前中間連結会計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年9月30日)	当中間連結会計期間 (自 2024年4月1日 至 2024年9月30日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前中間純利益	10,242	14,096
減価償却費	2,250	2,399
のれん償却額	47	193
賞与引当金の増減額(△は減少)	5	80
退職給付に係る負債の増減額(△は減少)	9	△102
役員退職慰労引当金の増減額(△は減少)	0	3
役員株式給付引当金の増減額(△は減少)	82	93
固定資産除売却損益(△は益)	△148	2
投資有価証券評価損益(△は益)	123	—
関係会社株式売却損益(△は益)	△24	—
補助金収入	—	△20
受取利息及び受取配当金	△163	△209
支払利息	27	58
売上債権売却損	0	1
売上債権の増減額(△は増加)	5,363	11,944
棚卸資産の増減額(△は増加)	△11,991	△6,220
仕入債務の増減額(△は減少)	△4,832	△2,329
契約負債の増減額(△は減少)	2,597	1,877
その他	1,723	△458
小計	5,312	21,411
利息及び配当金の受取額	190	203
利息の支払額	△27	△74
売上債権売却による支払額	△0	△1
法人税等の支払額又は還付額(△は支払)	△4,071	△5,604
補助金の受取額	—	1,312
営業活動によるキャッシュ・フロー	1,402	17,246
投資活動によるキャッシュ・フロー		
投資有価証券の取得による支出	△112	—
関係会社株式の取得による支出	△22	—
関係会社株式の売却による収入	24	—
有形固定資産の取得による支出	△1,467	△1,324
有形固定資産の売却による収入	167	40
無形固定資産の取得による支出	△79	△289
事業譲受による支出	—	△150
その他	398	160
投資活動によるキャッシュ・フロー	△1,091	△1,562
財務活動によるキャッシュ・フロー		
長期借入金の返済による支出	△2,412	△3,738
社債の償還による支出	△93	—
自己株式の取得による支出	—	△0
配当金の支払額	△1,847	△3,538
その他	△194	△209
財務活動によるキャッシュ・フロー	△4,547	△7,487
現金及び現金同等物に係る換算差額	1,451	△340
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	△2,785	7,856
現金及び現金同等物の期首残高	32,004	29,807
現金及び現金同等物の中間期末残高	29,218	37,663

(4) 中間連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等の注記)

【セグメント情報】

I 前中間連結会計期間(自 2023年4月1日 至 2023年9月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報並びに収益の分解情報

(単位: 百万円)

	報告セグメント				調整額 (注) 1	中間連結 損益計算書 計上額 (注) 2
	理科学・計測 機器事業	産業機器事業	医用機器事業	計		
売上高						
日本	15,000	1,927	5,932	22,859	—	22,859
北中南米	7,804	571	1,220	9,595	—	9,595
中国	6,168	4,028	109	10,306	—	10,306
その他	15,152	10,706	96	25,956	—	25,956
顧客との契約から生じ る収益	44,126	17,233	7,358	68,718	—	68,718
外部顧客への売上高	44,126	17,233	7,358	68,718	—	68,718
セグメント間の内部売 上高又は振替高	—	—	—	—	—	—
計	44,126	17,233	7,358	68,718	—	68,718
セグメント利益	3,707	6,991	539	11,238	△2,947	8,291

(注) 1 セグメント利益の調整額△2,947百万円には、各報告セグメントに配分していない全社費用△2,947百万円が含まれております。全社費用は、主に当社の総務・経理部門等の一般管理部門に係る費用であります。

2 セグメント利益は、中間連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

II 当中間連結会計期間(自 2024年4月1日 至 2024年9月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報並びに収益の分解情報

(単位: 百万円)

	報告セグメント				調整額 (注) 1	中間連結 損益計算書 計上額 (注) 2
	理科学・計測 機器事業	産業機器事業	医用機器事業	計		
売上高						
日本	13,531	1,928	5,176	20,635	—	20,635
北中南米	9,815	791	1,097	11,705	—	11,705
中国	12,900	13,299	103	26,303	—	26,303
その他	15,920	12,634	33	28,589	—	28,589
顧客との契約から生じ る収益	52,168	28,654	6,411	87,234	—	87,234
外部顧客への売上高	52,168	28,654	6,411	87,234	—	87,234
セグメント間の内部売 上高又は振替高	—	—	—	—	—	—
計	52,168	28,654	6,411	87,234	—	87,234
セグメント利益	4,032	14,622	394	19,049	△3,231	15,817

(注) 1 セグメント利益の調整額△3,231百万円には、各報告セグメントに配分していない全社費用△3,231百万円が含まれております。全社費用は、主に当社の総務・経理部門等の一般管理部門に係る費用であります。

2 セグメント利益は、中間連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。